

与謝野町公共施設白書

施設カテゴリー編

26

その他施設

2 6 その他施設

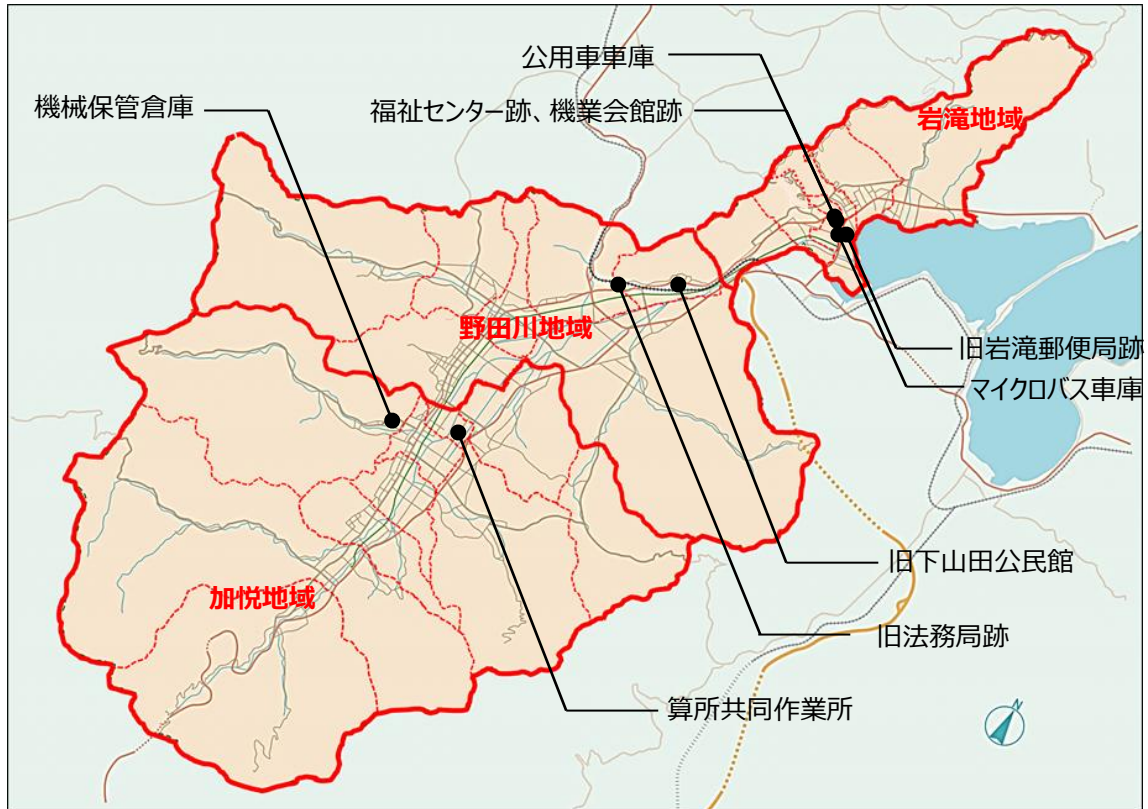
その1 施設の概要

その他施設は岩滝地域の公用車・マイクロバス車庫や、他団体から譲渡され主に倉庫・書庫として利用している施設や、他のカテゴリに入れるのは妥当ではないと判断した施設です。

【その他施設一覧】

施設名	所在地	面積 (㎡)		建築年	運営形態
		敷地	延床		
公用車車庫	岩滝2104番地2	1,502.6㎡	233.0㎡	S46	直営
マイクロバス車庫	岩滝2264番地1	584.7㎡	120.8㎡	H11	直営
旧岩滝郵便局倉庫	岩滝 2310番地1	533.9㎡	328.9㎡	S38	直営
福祉センター跡	岩滝 2117番地1	412.2㎡	323.7㎡	不明	直営
機業会館跡	岩滝 2112番地3	412.2㎡	242.4㎡	不明	直営
旧下山田公民館	下山田地内	840.3㎡	321.5㎡	不明	直営
旧法務局跡	下山田376番地8	1,004.1㎡	243.1㎡	不明	直営
算所共同作業所	算所地内	未計測	未計測	不明	直営
機械保管倉庫	加悦奥地内	未計測	未計測	S48	直営
合計		5,290.0㎡	1,813.4㎡		

【施設位置図】



① 公用車車庫（マイクロバス含む）

旧岩滝町の公用車車庫として整備され、合併後も与謝野町役場（本庁舎）に配置された課の公用車車庫として利用しています。マイクロバス車庫も総務課所管のマイクロバスを保管しています。



公用車車庫



マイクロバス車庫

② 旧岩滝郵便局

もともとは岩滝郵便局の建物を昭和63年に旧岩滝町が取得し、町有の倉庫として利用しています。特に目立って老朽化した部分もなく、引き続き利用する建物です。



③ 福祉センター跡

もともとは織物信用組合の建物で、旧岩滝町が平成9年に取得しました。しばらくは京都府看護協会の天橋立訪問看護ステーション施設として貸し出していましたが、平成24年に退去。現在は大名行列の道具を保管しています。



④ 機業会館跡

現在は町有の倉庫として活用していますが、老朽化が著しい建物です。いわゆる蔵のような建物です。



⑤ 旧下山田公民館

平成17年まで下山田公民館として利用された後、町で管理しています。現在は特に何かの用途で利用していることはありません。



⑥ 旧法務局跡

もともとは京都法務局野田川出張所だった建物を、平成8年に旧野田川町が取得し、書庫や倉庫として利用しています。



⑦ 算所共同作業所

算所共同作業所は刈りとった稲の乾燥・調製、農業生産施設の効率的な管理・運営等を目的として設置された施設です。管理については、算所農業協同作業所利用組合が行っており、算所地区の農業者が主に利用しています。施設として老朽化が進んでおり、屋根・壁など修繕しなければいけないところが目立っています。



⑧ 機械保管倉庫

もともとは与謝地方森林組合の倉庫だったものを旧加悦町に譲渡され管理しています。現在は町所有の除雪機が保管されています。



その2 施設の物理的状況

① 老朽化の状況

【その他施設老朽化一覧】

施設名	構造	老朽化状況			耐震性
		建設年	耐用年数到達	経過率	
公用車車庫	鉄骨造1階建	S46	H23	110%	無
マイクロバス車庫	鉄骨造1階建	H11	H51	40%	無
旧岩滝郵便局倉庫	木造2階建	S38	H10	149%	無
福祉センター跡	鉄骨コンクリート造2階建	不明	不明	不明	無
機業会館跡	木造2階建	不明	不明	不明	無
旧下山田公民館	木造1階建	不明	不明	不明	無
旧法務局跡	鉄筋コンクリート造2階建	不明	不明	不明	無
算所共同作業所	鉄骨造1階建	不明	不明	不明	無
機械保管倉庫	鉄骨造1階建	S48	H25	105%	無

その他施設は他団体から譲渡されたものが多く、建築年が不明のもの多いため、老朽化度合いを把握する数値がありません。

福祉センター跡、旧法務局跡は比較的新しいですが、倉庫としての用途を満たすための最低限の修繕しかなく、老朽化は進んでいます。

その3 施設の利用状況

その他施設は書類や機械器具の保管などに使っており、その頻度を比較するようなことはできませんので、利用状況については言及しません。

その4 コスト状況

① 管理・運営コスト

管理・運営面での年間コストは以下のとおりです。

【その他施設管理・運営コスト一覧】

単位：千円

項目	公用車車庫	マイクロバス車庫	旧岩滝郵便局倉庫	福祉センター跡
管理臨時職員賃金	0	0	0	0
光熱水費・燃料費	0	4	0	0
通信料・手数料	0	0	0	0
使用料・賃借料	0	0	0	0
消耗品費	0	0	0	0
備品購入費	0	0	0	0
賄・医薬材料費	0	0	0	0
修繕・維持補修費	0	0	0	0
委託料	0	0	0	0
指定管理料	0	0	0	0
その他	3	2	48	42
合計	3	6	48	42
項目	機業会館跡	旧下山田公民館	旧法務局跡	算所共同作業所
管理臨時職員賃金	0	0	0	0
光熱水費・燃料費	0	0	7	0
通信料・手数料	0	0	0	0
使用料・賃借料	0	0	0	0
消耗品費	0	0	0	0
備品購入費	0	0	0	0
賄・医薬材料費	0	0	0	0
修繕・維持補修費	0	0	0	0
委託料	0	0	0	0
指定管理料	0	0	0	0
その他	61	60	10	14
合計	61	60	17	14
項目	機会保管倉庫	その他施設		
管理臨時職員賃金	0	0		
光熱水費・燃料費	0	11		
通信料・手数料	0	0		
使用料・賃借料	0	0		
消耗品費	0	0		
備品購入費	0	0		
賄・医薬材料費	0	0		
修繕・維持補修費	0	0		
委託料	0	0		
指定管理料	0	0		
その他	0	240		
合計	0	251		

※金額は平成25年度の実績額です。

② 整備コスト（建替え・解体コスト）

【整備時期の考え方】

☆耐用年到達時に建替え（マイクロバス車庫のみ）

☆耐用年数経過している建物は5年以内に建替え（公用車車庫のみ）。

☆その他施設は全て建替える必要がなく解体の方針。ただし現在利用もしており解体時期も決まっていないのでコストは参考。

【コストの考え方】

建替えコストは総務省明示のコストを参考に単価を設定しました。

○公用車車庫：建替え・・・36万円/m²（解体費含む：その他施設） 解体・・・3万円/m²

○その他施設：解体・・・3万円/m²

【その他施設整備等コスト一覧】

（単位：千円）

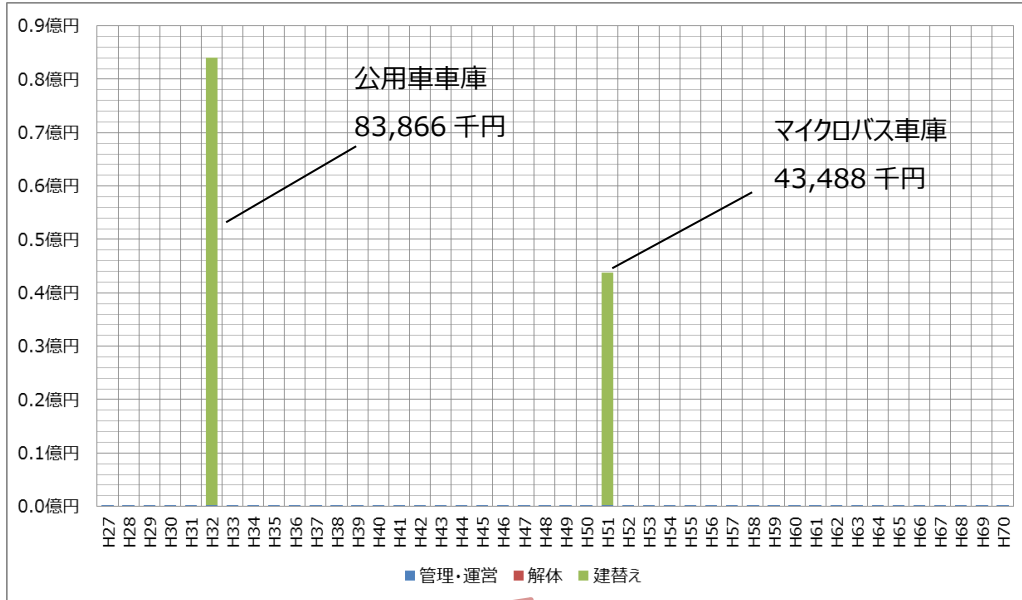
施設名	建築年	耐用年数	当初建設費	建替え		解体	
				実施年度	コスト (解体費含む)	実施年度	コスト
公用車車庫	S46	40年	不明	H32	83,866	参考	6,989
マイクロバス車庫	H11	40年	11,500	H51	43,488	参考	3,624
旧岩滝郵便局倉庫	S38	35年	不明	-	-	参考	9,867
福祉センター跡	不明	不明	不明	-	-	参考	9,711
機業会館跡	不明	不明	不明	-	-	参考	7,272
旧下山田公民館	不明	不明	不明	-	-	参考	9,645
旧法務局跡	不明	不明	不明	-	-	参考	7,293
算所共同作業所	不明	不明	不明	-	-	参考	-
機械保管倉庫	S48	40年	不明	-	-	参考	-
				合計	127,354	合計	54,401

公用車車庫とマイクロバスについての建替えコストを計上したものの、建替えという対策を取るかどうかは未定であり、ここで算出したコストを掛けて建替えることは考えにくい状況です。

その他の施設についても、新たに建替えるということは考えにくく、役目を終えれば解体されることになると考えられます。その解体時期も現状では未定ですので、ここでは参考コストのみの算出としています。

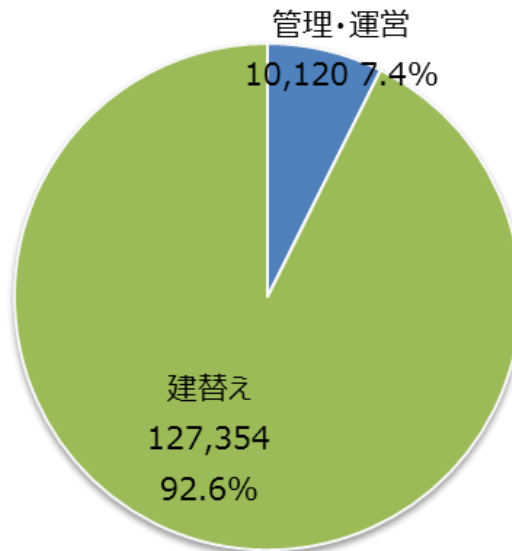
管理・運営コスト（平成 25 年度実績をベースに横置き）も含めた将来コストの推移は以下のとおりです。

【その他施設将来コスト推移表】



コスト総額約 1.4 億円（整備 1.3 億円、解体 0 億円、管理・運営 0.1 億円）

【その他施設将来コスト内訳グラフ（単位：千円）】



その5 まとめ

●現状と課題

その他施設は、原則として現状のまま使用して安全性に著しく支障が出る場合など解体することになります。管理運営コストも、若干の光熱水費がかかっている程度で、今のところは倉庫・書庫として役割を果たしています。その中でも旧下山田公民館は現在、利用用途がない状態です。このまま維持していくのか、利用したい団体などがあれば譲渡するなどの検討が必要です。

旧法務局跡については、現在書庫として使用していますが、もともと事務所であったため構造上は他の使用用途も検討できる可能性があります。